

HOW TO LIVE

4th season
2025年7月22日発行



保護者対象進路講演会

父母と教師の会進路対策委員会の企画で、7/19(土)、文化祭の一般公開に合わせて保護者対象進路講演会を行い、22名が参加しました。今回のテーマはずばり「お金」。ファイナンシャルプランナーの久慈拓也氏をお迎えし、「保護者が知っておくべき教育資金のお話」というテーマで講演していただきました。

進学に係わる費用にはどのようなものがあるのか、受験の方法（総合型／推薦／一般）と支払うタイミング、「専門学校の方が費用が掛からない」という誤解も、わかりやすい資料を用いて具体的に説明していただきました。

1・2年生の保護者の方にとっては、3年生に進級してすぐに案内される、「日本学生支援機構」奨学金の予約採用申請の話は非常に参考になったと思います。（奨学金については、本校では教務部が担当しておりますので、何かございましたらお問い合わせください。）また、「学費は大学ではなく学部で随分差がある」という話も、新鮮だったかもしれません。およそ2か月後に受験の差し迫った3年生の保護者の方にとっては、「日本政策金融公庫」の教育ローンの話はラストチャンスだったと言えるでしょう。教育ローンの審査には約2～3週間かかるとのことですから、ご家庭でじっくり相談してみてくださいね。

正直なところ、各ご家庭でご用意いただく進学費用については、高校側からは踏み込みにくい領域でもあります。ただ、進学を希望してきた生徒が、費用を理由に進学を断念するというケースは、避けられるものならば避けたいと考えています。進路指導部としては、直接保護者の方とお話しする機会がなかなかないため、三者面談等の機会に担任を通じて相談があった場合、進路希望調査の際にお問い合わせをいただいた場合は個別に対応しています。今後も生徒の進路希望実現に向けて、一緒にサポートしていきましょう。



勝負の夏



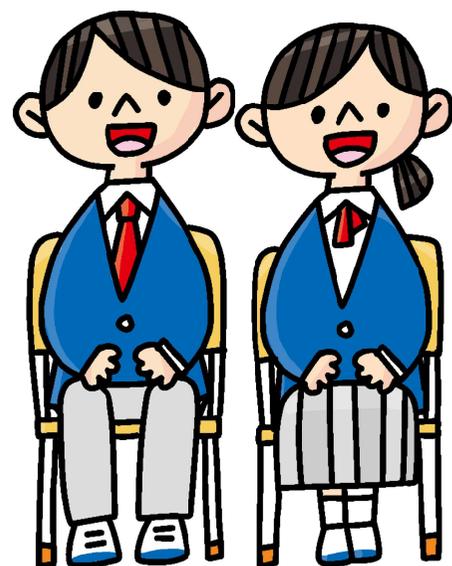
7/28(月)に第1回目の推薦会議が行われます。推薦会議資料作成のために、進路指導部としては、7/25(金)の午前までに「進学受験願」または「就職試験応募願」を担任に提出するようにお願いしていますが、準備は進んでいるでしょうか？

3年生はこの会議で進学受験の可否、就職応募の可否を検討してもらいます。

進学の場合、出願条件に「3年生1学期までの評定平均値が〇.〇以上」「3年間の欠席日数が〇日以内」等の記述があるので、条件を満たしているかを確認します。

就職の場合、求人票で「普通自動車免許（取得見込可）」等の取得免許に関する条件や、将来的な転勤のエリアに関する事等が示されているので、本人がそれを承知しているかどうかを確認します。また、これは就職の場合ですが、企業によっては内々に欠席日数を選考基準にしていることがあります。そのため、欠席日数が多い場合（※3年間で7日以上を目安としています）、推薦会議では応募の可否を保留とし、企業側と相談後に決定することがあります。

推薦会議で受験・応募が「可」となったら、「**証明書発行願**」を提出し、担任に調査書や推薦書の作成をお願いします。また、自分が作成すべき**出願書類や履歴書**を作成します。履歴書は特別な理由がない限りパソコンで作成します。文字を書き損じるという心配はありませんので、その分の時間は他の準備に充てることができますね。文章の添削をお願いする際、夏季休業中は、教員が対応できる時間（＝職員室にいる時間）がイレギュラーですので注意してください。



出願書類や履歴書の作成と同時進行で、学科試験の対策や**面接の準備**も行います。8/7(木)・8(金)はSP Iセミナーを予定しています。「SP Iセミナー」という名称ですが、今年度の3年生でSP Iを必要とする生徒はいないので、面接対策を行う予定です。みんなが事前に面接ノートの準備をしておくと、より実践的な指導が受けられると思います。推薦会議後は個別指導の担当教員が付きますが、生徒が動いて初めて指導が成立します。まずはみなさんがアクションを！

**さあ、暑い・熱い・厚い、
夏休みの始まりです!!**

